

# 第4次安城市地域福祉計画を策定しました



ひきこもりの長期化と高齢化が重なる8050問題、生活困窮者の問題、介護と育児に同時に直面するダブルケア世帯の増加等の全国的な社会問題が、昨今本市でも課題になってています。

## 【地域福祉計画】って？

住民と行政、市社会福祉協議会、ボランティア、福祉事業者、福祉関係団体、NPO等が互いに協力し、地域福祉を推進するための計画です。

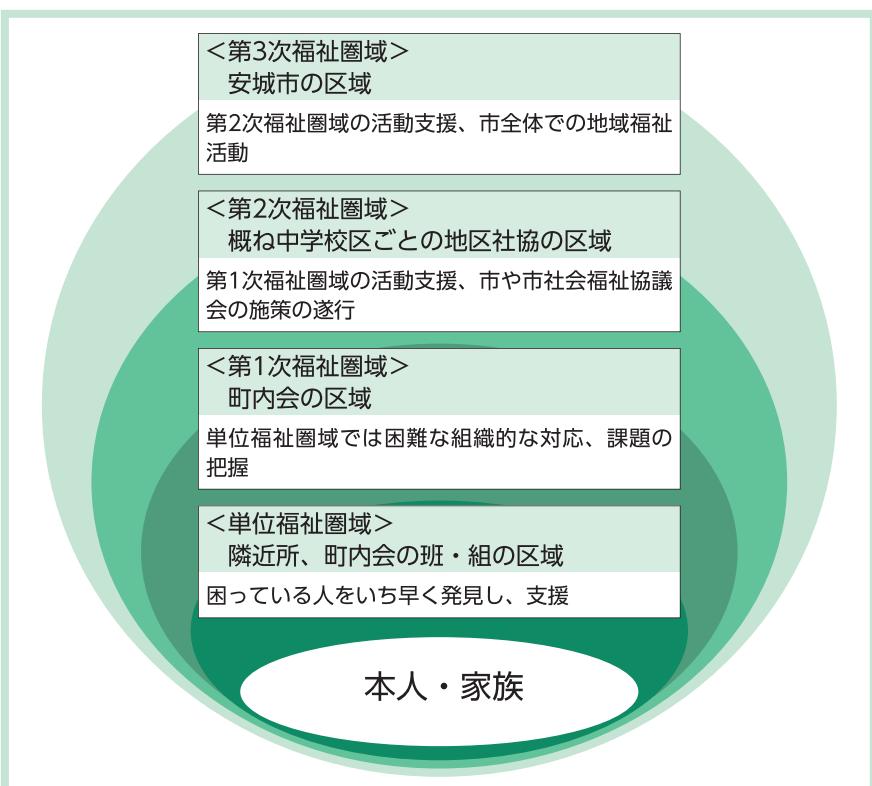
高齢者、障害のある人、子ども等を対象とした各分野の福祉等関連施策のうち、特に地域的な対応が必要な取組と支援策等の方向性を示しています。各分野の施策を横断的につなぐ総合的な計画です。

## 安城市的地域福祉の特徴

本市では、困りごとを抱えている当事者やその家族に対し、4つの「福祉圏域」が連携をとりながら地域福祉活動にあたっています（下図参照）。

第4次計画では、それぞれの圏域の役割を發揮させながら、4つの圏域における活動を重層的に機能させ、地域福祉を推進していきます。

### 【本市の特徴的な地域福祉の構図】



こうした新たな課題に対応するため、これまでの地域福祉の取組をより一層推進することを目指して、「第4次安城市地域福祉計画」を策定しました。

# —— 第4次安城市地域福祉計画の概要 ——



## 基本理念

### 大きく広がれ福祉の輪 みんなで支える地域の輪

第1次計画から変わらない本市の福祉の理念。一人ひとりが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる地域社会づくりを推進しています。



## 推進テーマ

### “つながる”“つなげる” お互いさまで支え合う地域づくり

## 3つの基本目標

### ①地域丸ごと支え合いの仕組みを創ろう

住民による地域福祉活動への支援等を進め、地域ぐるみの活動による地域丸ごと支え合いの仕組みの構築を目指します。

### ②地域福祉の取組を支援する施策を充実させよう

地域福祉に対する理解の浸透や人材の育成を進める等、取組を支援する施策の充実を目指します。

### ③暮らしを支える多様なサービスを充実させよう

誰もが必要なときに、暮らしを支える多様なサービスを円滑かつ適切に受けられるよう、サービスの充実を目指します。

## 4つの重点項目

- ①「丸ごと」相談支援体制の構築と社会資源の育成・ネットワーク化
- ②地域における見守り活動のさらなる充実
- ③町内福祉委員会及び地区社協の活動支援
- ④避難行動要支援者の支援体制の強化

### “つながる”“つなげる”ってどういうこと？

- 推進テーマの“つながる”“つなげる”には、次の意味が込められています。
- 支援を必要とする人が地域とつながる
- 地域と事業者・専門機関がつながる
- 支援を必要としている人を事業者・専門機関へつなげる
- 丸ごとつながる(サービスを横断的につなげる)

## 主な事業(一部)

包括的な相談支援体制の整備、地域見守り活動推進事業、民生委員による安否確認・見守りの推進、避難行動要支援者支援制度の啓発・効果的な運用等

本計画の詳細は、市HPに掲載しています。また、本紙5月15日号に折り込む「社協だより」にも関連記事を掲載する予定です。

